

“第38回Space Symposium”に出展し JA2024開催をPR

2023年4月17日（月）～20日（木）に米国のコロラド・スプリングスで開催された“38th Space Symposium”に2024国際航空宇宙展（JA2024）の開催告知および出展勧誘を目的として出展・参加したので、その概要を紹介する。

1. 38th Space Symposiumの概要

(1) 開催概要

開催日程：2023年4月17日（月）
～20日（木）

開催場所：The Broadmoor Hotel（コ
ロラド・スプリングス、
コロラド州、米国）

主 催 者：米国Space Foundation

1984年から毎年3月～5月に米国コロラド州コロラド・スプリングスにあるThe Broadmoor Hotelで開催されてきた。最初の29年間は「National Space Symposium」と呼んでいたが、世界的なイベントとなったことを反映して2014年より「Space Symposium」に名称が変更された。主催はSpace Foundation（創立1983年のNPOでSpace Newsを発行している）である。



会場全体図

(2) 講演会概要

Space Symposiumは、宇宙関連では最大級のカンファレンス・展示会で、世界各国からの宇宙関連企業・団体・機関等の出展はもとより、米宇宙軍司令官などの米軍高官、政府高官及び米国宇宙関連企業トップが参加するため、影響力の大きいイベントである。

Space Symposiumでは長年にわたり、多くの著名な宇宙業界のリーダーが世界に演説してきた。著名な講演者には、米国の副大統領、商

務長官、運輸長官、国防長官などの閣僚、空軍長官、国家偵察局の局長、米国戦略軍、米国北部軍および空軍宇宙軍、NASA（National Aeronautics and Space Administration: 米国航空宇宙局）、NOAA（National Oceanic and Atmospheric Administration: 米国海洋大気庁）、FAA（Federal Aviation Administration: 米国連邦航空局）の管理者、世界の宇宙機関の長、国会議員や業界幹部、そして国や州の役人、宇宙飛行士、民間の宇宙旅行者のホストなどがある。

会期中、朝食会、昼食会、夕食会、ワークショップ、フォーラム、講演会、レセプション等合わせて90を超えるセッションが開催さ



会場のBroadmoor Hotel Main Entrance

れた。開会式や主要講演はホテル内のInternational Center（約1,500名収容）を会場として行われた。



開会式の様子（出典：Space Foundation）

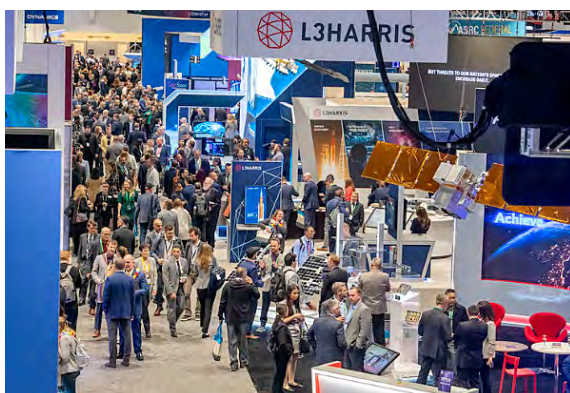
(3) 展示会概要

Space Symposiumは、米国外からも企業や宇宙機関等からの参加が年々増加しており、前回2022年には世界中から約200社・団体が出展し、10,000人以上が参加している。コロナ禍が収束しつつある状況下で今回2023年は234社・団体が出展した。

展示会にはThe Broadmoor Hotelの主要な2つのホールであるBroadmoor Hall（展示面積 約5,600 m²）と、2020年に完成したBartolin Hall（展示面積 約8,700 m²）が使用され、展示面積は

合わせて約14,300m²であった。なお、今回はNorthrop Grumman社がスポンサーとなり、展示会場名はBroadmoor HallにはNorthrop Grumman Exhibit Center – South Hall、Bartolin HallにはNorthrop Grumman Exhibit Center – North Hallの名が付されていた。

2つのHallでは世界の主要企業や主要組織がブース展示を行っており、それぞれの特徴をPRするとともに、レセプションを開催して集客を図っていた。



展示会場（North Hall）の様子
（出典：Space Foundation）



展示会場（South Hall）の様子



Sierra Space社の展示



Nothrop Grumman社の展示



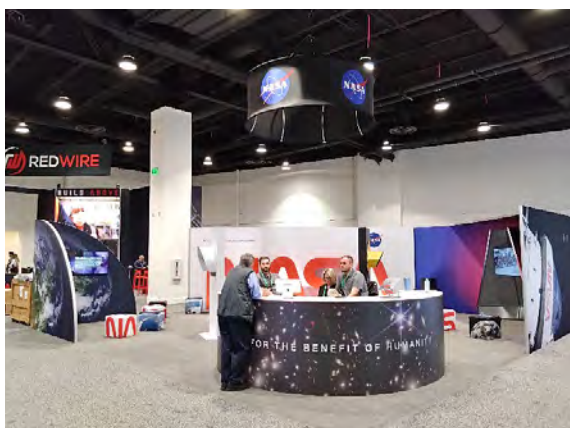
Boeing社の展示



Lockheed Martin Space社の展示



Raytheon Technologies社の展示



NASA展示



Airbus社の展示



BAE Systems社の展示



L3Harris Technologies社の展示



German Aerospace Center (DLR) の展示



French Space CNESの展示



Italian Space Industryの展示

2. SJACの活動概況

(1) 日本パビリオン

SJACは、JAXA殿主催で17社の民間企業が共同出展する日本パビリオンに参加した。参加した企業は①株式会社Space Compass、②株式会社ダイモン、③株式会社NTTデータ、④京セラ株式会社、⑤シンフォニアテクノロジー株式会社、⑥スカパーJSAT株式会社、⑦株式会社ひびき精機、⑧川崎重工業株式会社、⑨三菱重工業株式会社、⑩Space BD株式会社、⑪株式会社IHIエアロスペース、⑫日鉄ケミカル&マテリ

アル株式会社、⑬日本電波工業株式会社、⑭高砂電気工業株式会社、⑮有人宇宙システム株式会社、⑯株式会社ispace、⑰SJACである。

展示会場での日本パビリオンの位置は、Northrop Grumman Exhibit Center – South Hall内で、North Hallとの連絡通路出入口直近という人どおりの多い場所であったこともあり、多くの来訪者があり盛況であった。このような好位置を確保できたのは、JAXA殿の過去からの出展実績積み上げの成果であり、展示効果を高めてくれたといえる。



日本パビリオンの展示



JA2024/SJACコーナーの展示

会期2日目にはコロラド州知事のジャレッド・ポリス氏や、内倉航空幕僚長が日本パビ

リオンを訪問され、展示を熱心にご覧になっていた。



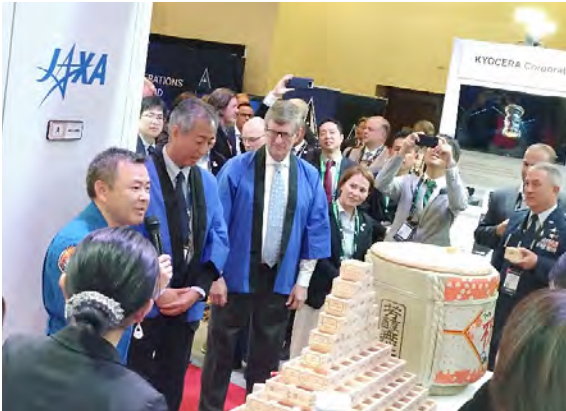
コロラド州知事ジャレッド・ポリス氏



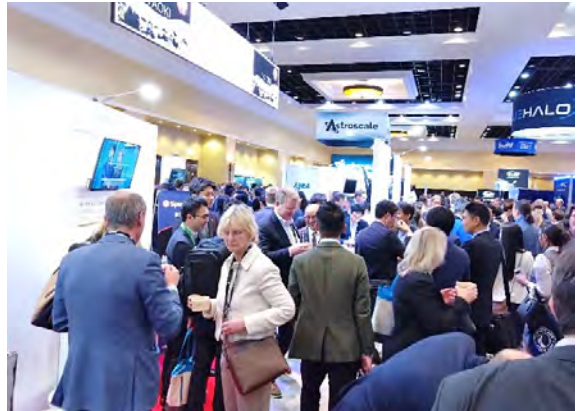
内倉航空幕僚長

また同日、日本パビリオンでJapan Hourという名称のReceptionが開催され、JAXA山川理事長や星出宇宙飛行士のオープニングス

ピーチがあり、希望者には日本酒（升酒）の配布も行われ、多くの方に来場いただいた。



星出宇宙飛行士と山川理事長



Japan Hourに来場された多くの方々



Japan Team集合写真

(2) SJACの活動概況

SJACは、JA2024の開催告知、出展者勧誘、来場者誘致を主目的としたPR活動を実施した。最新情報を掲載したポスター掲示、チラシやグッズの配布などに加え、主要出展者

ブースを訪問しJA2024への出展勧誘も実施した。JA2024だけでなく、宇宙製品カタログに関心を示す人や、学校の教師など、日本の宇宙産業・企業に関心を持つ来訪者も多く、予想以上に盛況であった。

3. 所感

期間中、The Broadmoor Hotelの会議室は著名な宇宙関連企業が予約しており、米軍関係者・政府関係者と企業あるいは企業間のトップ会談・商談が頻繁に実施されていた。ホテルのロビーや中庭などでも会話が活発に実施されており、商談や最新の情報交換に大いなる熱気を感じた。幹部の参加が多い初日の朝からワークショップ、フォーラム、昼食会、講演会などが盛りだくさんで、展示会は19:30開始という日程からも、幹部は日中商談に重きをおき、夕方のレセプションに参加して、展示会場は軽く見て初日を終わるような予定が組めるようになっていて感じた。やはり展示会の本質は商談であると、改めて感じたSymposiumであった。

また、展示の装飾が華美、豪華という印象を受けるブースが多く、誰でも無料で飲み放題の飲料水が設置されていたり、毎日夕方になるとどこかのブースでアルコールが提供されるなど、活気とともに優雅さも感じる展示会であった。イベントでの交流は、参加者の気づきを促し、主体性を高める場として効果的であるが、交流の場を活性化させるには、参加者の主

体性の高さと強制されない自由な雰囲気が大事であると聞く。今回の展示会における様々な取組で、一部では「現代のゴールドラッシュ」とも言われ活気ある宇宙産業界に、さらなる発展が期待できる印象を持った。

今回はコロナ禍が収束しつつあり、各国の水際対策も緩和が進みつつある中で開催された展示・商談会であり、会場ではマスクをした人をほぼ見ることもなく、展示会場の通路をほぼ埋め尽くすほどの人が歩いている状態も見られるなど、コロナ禍前の熱気を取り戻したと言える対面式の展示・商談会であった。

日本の宇宙産業発展のため、JA2024で宇宙分野の出展を充実させるためにも、Space Symposiumは海外の宇宙企業・団体に対してまとめて周知・出展誘致ができる有益な機会である。来訪者は、日本の宇宙産業への関心も高く、全期間を通じて多数の方々にJA2024をPRでき、出展に前向きな印象の海外企業・団体も出るなど、かなり充実した展示会であったと感じた。今回、新たに出展に興味を示してくれた会社とのコンタクトを継続し、JA2024への出展につなげていきたい。

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 国際航空宇宙展事務局 部長 近藤 泰啓〕